

<報道発表資料>

カテゴリー：お知らせ

令和8年5月18日

地域で自然回復を目指すイベント 「ネイチャーポジティブ Day」を開催しました!



本県では、自然を回復軌道に乗せるため、生物多様性の損失を止め、反転させる「ネイチャーポジティブ」の実現に向け、企業・団体と一体となって取り組んでいます。

この度、多様な生物が生息する「太郎右衛門^{たろうえもん}自然再生地」にて、希少種保護、外来植物駆除及び生き物調査等を地元の小学生等とともに取り組むイベントを実施しました。

● 「ネイチャーポジティブ Day」 イベント

- 1 日時：令和8年5月16日（土）10時00分～12時30分
- 2 場所：太郎右衛門自然再生地 下池エリア（川島町上大屋敷地内）
- 3 当日参加者数：地元小学校児童等 26人
- 4 主催者：埼玉県、荒川太郎右衛門地区自然再生協議会
- 5 協力団体等
 - ・ 桶川市 ・ 川島町 ・ 上尾市
 - ・ テクセンドフォトマスク株式会社
 - ・ 埼玉県立桶川西高等学校（科学部）
 - ・ 川島町立つばさ小学校
- 6 主な内容

・ ネイチャーポジティブ青空教室（生物多様性・太郎右衛門自然再生地の概要）



・ 下池における水生生物の捕獲・同定及び希少種「キンブナ」の再導入



- ・ ハートフル桶西水族館（出前水族館）鑑賞



- ・ 外来植物「オオブタクサ」抜き取り及びハンノキ林生物調査



7 参加者からの感想

- ・ 放流したキンブナが大きく育ってくれたらうれしい。
- ・ 魚や虫について専門家の人に色々教えてもらって勉強になった。
- ・ 引き上げたワナの中に魚や虫が入っていたのでうれしかった。
- ・ 出前水族館でカメに触れられたのが楽しかった。

（参考） 荒川太郎右衛門地区自然再生協議会について

荒川太郎右衛門地区の自然再生に向けて、国・県・地元市町、環境保全団体等が取組等を協議するとともに、維持管理やイベント等の活動・広報を企業や学校等と連携して実施している。